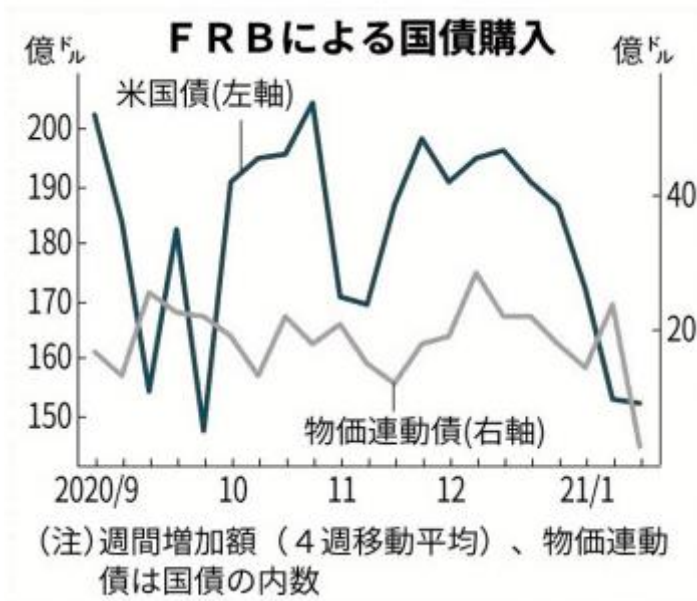


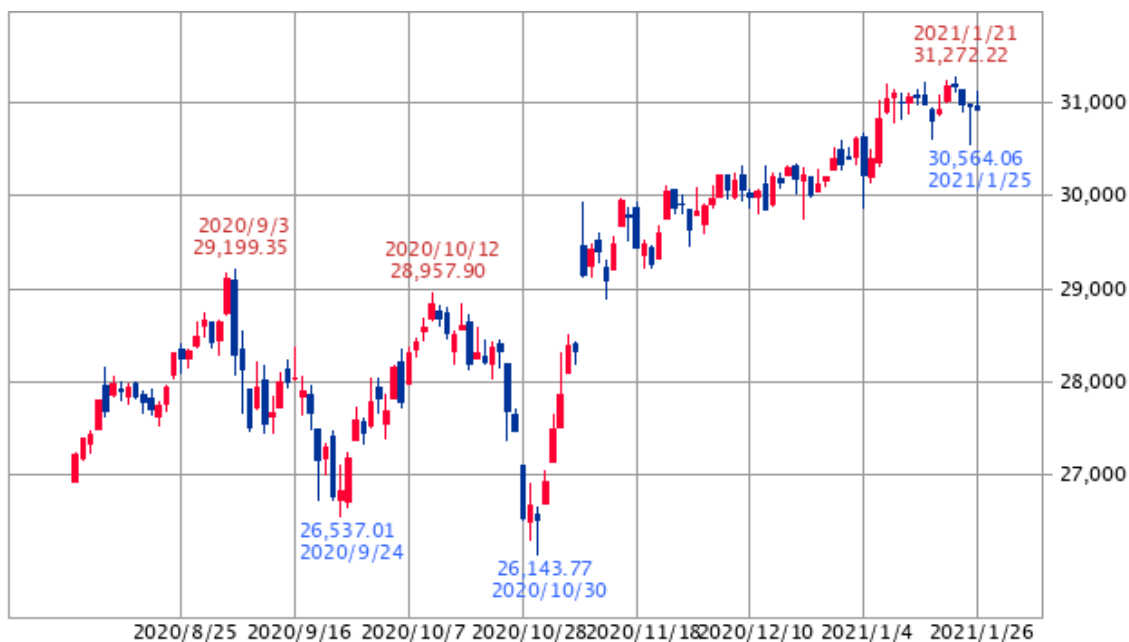
① 米国株式 ～FRBの方針に変化？～

- ⇒ 「米国経済は年央をメドに正常化し、金融緩和の必要性も薄れるだろう。そうなれば米長期金利は上がり、世界的な株価の上昇も鈍る」。野村アセットマネジメントの榊茂樹チーフ・ストラテジストは半年先を見据える
- ⇒ FRB は政策変更を明示せず量的緩和を縮小するステルステーパリング(隠れ減額)に動いているフシがある
- ⇒ FRB は保有額が毎月 800 億ドル(約 8 兆 3000 億円)増えるよう米国債を買うと決めているが、1 月 20 日までの 1 週間の増加額(4 週移動平均)は 151 億ドルと月 600 億ドルペースに減速
- ⇒ 昨年 10 月下旬の週と比べると 2 割強も少ない
- ⇒ 物価連動債に限ると保有額は 20 日時点で 46 億ドルの減少に転じた
- ⇒ 「意図的である可能性は排除できない」(三菱 UFJ 銀行の鈴木敏之シニアマーケットエコノミスト)
- ⇒ 異例の財政金融緩和がもたらした株価の高騰を FRB が警戒し始めたとしても不思議はない
- ⇒ ピクテ投信投資顧問の萩野琢英社長は「ビットコインはナスダックとの相関が高まり、分散投資先としては注意が必要」と指摘する
- ⇒ バイデン米大統領は格差是正を掲げ資産価格の上昇に歯止めをかける方向にカジを切るとの見方もある
- ⇒ 仮想通貨はその標的とささやかれる。「コロナバブル」に踊る市場は甘く見ていると高転びしかねない



- ⇒ NYダウ平均は、バイデン新政権誕生で材料出尽くした感がありますね
- ⇒ 昨年末に 600 ドル、今月 1400 ドル、合計 2000 ドル(1 人あたり)の支援金支給発表から株価は明らかに伸び悩んでいます

【NYダウ平均:6ヶ月】



⇒ ビットコインは 320 万円を下回ると、再度下落トレンドに入ると思われます



② ポンド高値更新

- ⇒ 1 ポンド=142.45 円と高値を更新
- ⇒ 持たざるリスクを感じ始めた投資家が、ポンドの保有比率を少しずつ増やし始めたようです
- ⇒ 今年は 160 円を目指す展開となるでしょう
- ⇒ イギリス金貨・銀貨の評価額も高まることでしょう
- ⇒ 例えば 10 万ポンドの金貨は、1400 万円⇒1600 万円になるという意味です

【ポンド/円:月足】



【ポンド/米ドル:月足】

